林檎のうた

片山廣子

青空文庫

麦の芽のいまだをさなき畑に向く八百屋の店は一ぱいの林檎
深山路のもみぢ葉よりも色ふかく店の林檎らくれなゐめざまし
立ちて見つつ愉しむ心反射して一つ一つの林檎のほほゑみ
みちのくの遠くの畑にみのりたる木の実のにほひ吾を包みぬ
手にとればうす黄のりんご香りたつ熟れみのりたる果物の息
すばらしき好運われに来し如し大きデリツシヤスを二つ買ひたり
宵浅くあかり明るき卓の上に皿のりんごはいきいきとある
わがいのる人に言はれぬ祈りなどしみじみ交る林檎のにほひ
人多く住みける家をおもひいづ林檎をもりし幾つもの皿
饗宴のをはりしあとの静かさに時計を聴きぬ電気(あかり)さやけく

青空文庫情報

底本：「燈火節」月曜社
　　2004（平成16）年11月30日第1刷発行
底本の親本：「燈火節」暮しの手帖社
　　1953（昭和28）年6月
入力：竹内美佐子
校正：伊藤時也
2010年10月14日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

林檎のうた

片山廣子

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/